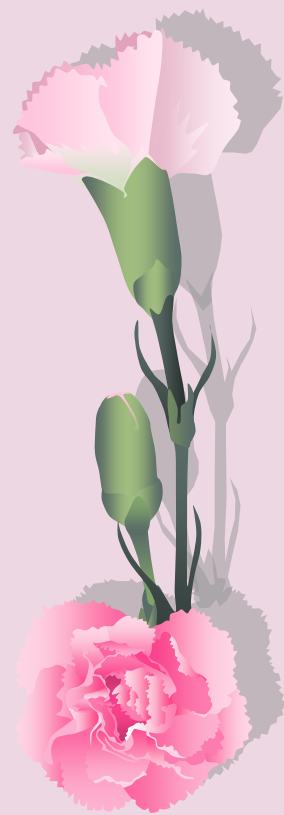


中部ナショナルサービス

50年の歩み

製作 パナテクOB会 中部



昭和37年7月 (1962年)

名古屋ナショナル製品販売会社(株)
中部ナショナル月販販売会社 (株)

両社のサービス部門を統合合併により

(株)中部ナショナルサービスセンター 設立

名古屋市中村区下広井町3丁目15番地

常勤経営責任者 藤山 勇

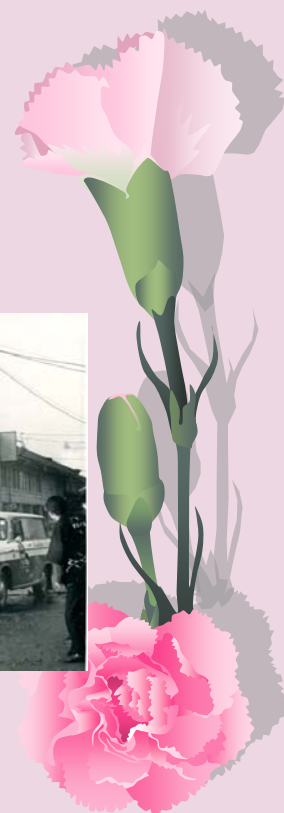
従業員数 83名



第1回創業式典



当時の社屋



第一章 サービス会社の概要

(1) 新しく設立しましたサービスの概要は次の通りです。

会社名 株式会社 中郎ナショナル・サービス・センター

本社所在地 名古屋市中村区下広井町三丁目十五番地

電話 (五四) 三六五五、六〇五五

(五五) 九六三七

資本金 一五〇〇万円

役員構成

社長	岡田 玄三郎 (非常勤)
専務取締役	浅野 勇 (非常勤)
常務取締役	藤山 勇 (常勤)
〃	西村 兼次郎 (非常勤)
〃	渡辺 清康 (〃)
〃	鈴木 運平 (〃)
〃	大島 武雄 (〃)
取締役	新美 亮三 (〃)

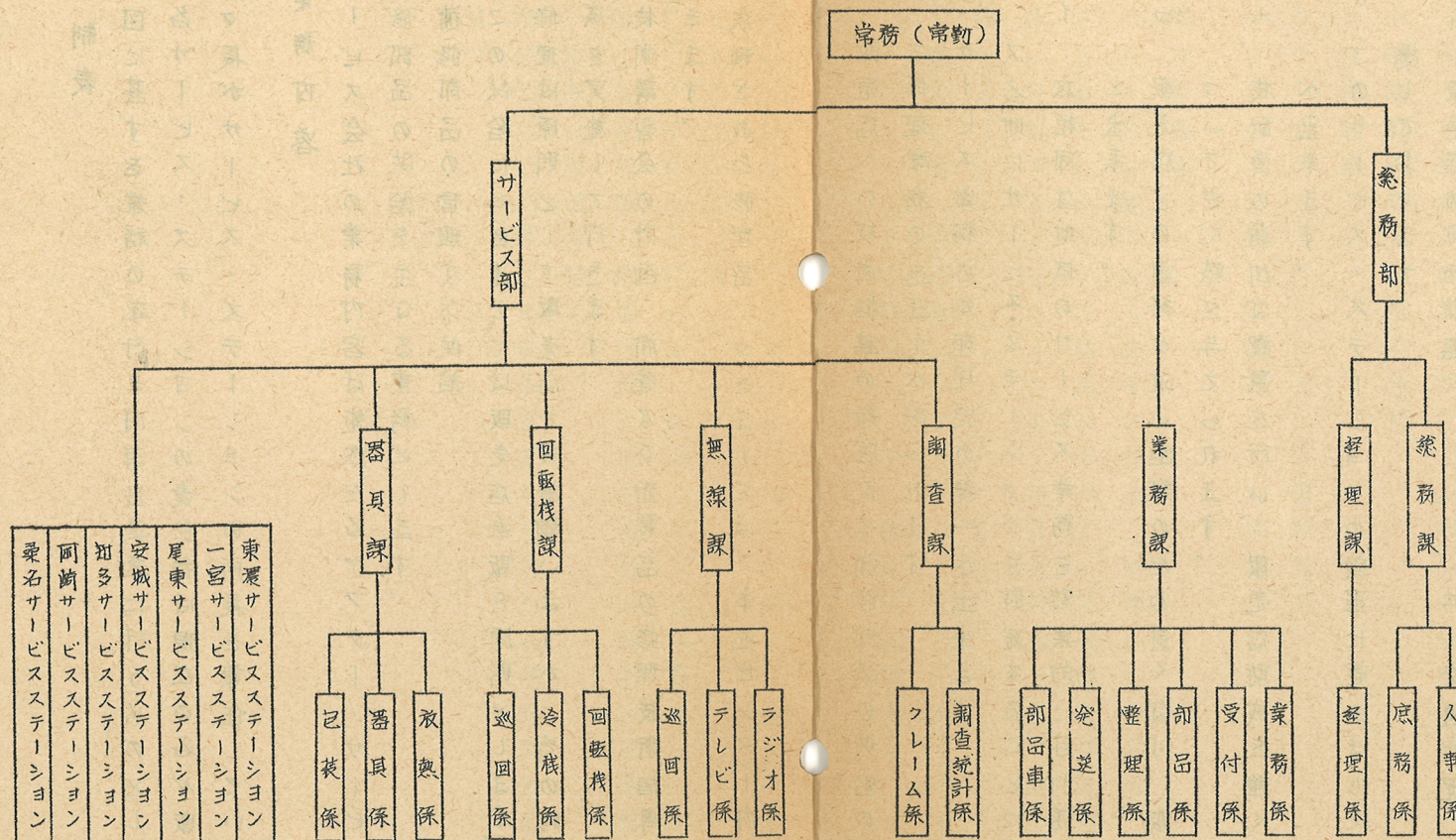
(2) 設立しました主旨とその形態及び性格は次の通りです。

A. 広くナショナル製品 (家庭電化製品) の完全なるアフターサービス体制の確立を計ることを目的とします。

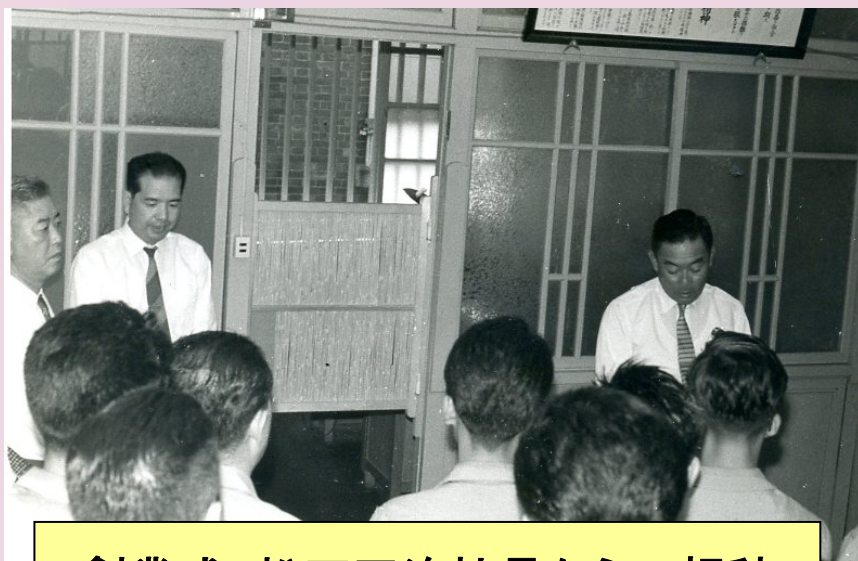
即ち

- (イ) 補修部品の円滑なる供給
- (ロ) 製品の修理品の販売店助成
- (ハ) 修理技術の育成指導を計る

A 図



年	松下グループの出来こと	社会の出来こと	会社の出来こと
1962	サービス会設立	アメリカ 初の有人衛星	サービス会設立
1963	サービス本部設置	ケネディ暗殺	指定サービス認定実施 大垣 & 豊橋サービスが販売会社に移管
1964	熱海会談開催  名古屋ナショナルビル竣工	東京オリンピック開催 	TP担当者設置 岐阜サービスが販売会社に移管
1965	新販売制度スタート	ソ連初の宇宙遊泳に成功	カラーテレビサービス認定店制度
1969	松友ジャーナル創刊	アポロ1号月面着陸成功	名古屋市を除く販売会社にサービス移管
1970	カラーテレビ不買運動起こる 	日本万国博開催 	名古屋市内三機器会社サービス移管 ナショナル「連合保険組合設立 電算システム導入
1971	サービス本部に消費者相談室設置	ニクソンショック 科学衛星「しんせい」打ち上げ成功	名古屋市内販売会社にサービス移管 労働組合結成される



創業式 松下正治社長からの祝辞



創業時のサービスマン



下広井時代の朝礼



いずみ号 走る相談室



下広井時代の正門



初仕事 下広井





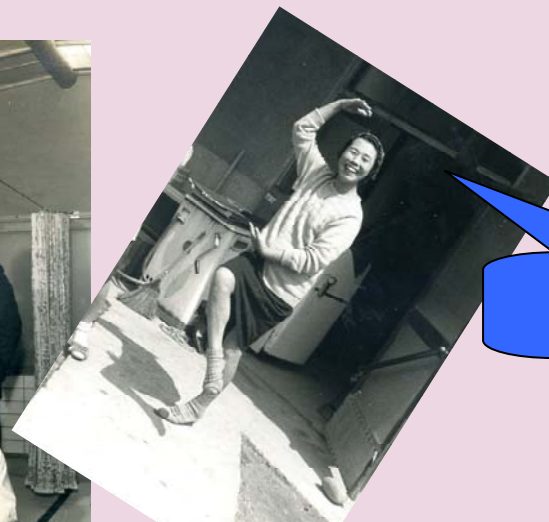
初 仕 事



メーカー対抗軟式野球大会



当時の制服



寮母です

栄生の独身寮



テレビ事業部の工場見学



テレビ事業部 工場見学記念 昭和42年3月27日

1972年3月 社屋移転

名古屋市瑞穂区上山町二丁目18番



社名変更

株式会社 中部ナショナルサービスセンター



株式会社 中部ナショナルサービス

経営責任者

常務 藤山 勇



常務 小田 清



年	松下グループの出来こと	社会の出来こと	会社の出来こと
1972	第一回サービス向上運動 第一回SS技能大会実施 	札幌オリンピック開催 	社屋移転  資本金全額松下電器の出資となる 常務 小田 清 就任
1978	VHSビデオ発売 	大型倒産続く	専務 小田 清 松下電器に復帰 常務 細江 正明 就任
1979		東京サミット開催 イラン革命による石油危機 	名古屋市内販社5社サービス部門直営 
1981	販売会社再編成 1981年松下電器命知50周年 松下幸之助 創業者 勲一等旭日章を受ける	日米自動車摩擦 	1980年から 販売会社のサービス部門を直営へ 副社長 五十嵐 光郎 就任 設計・施工・保守(設備技術センター・特機技術センター)を担当する部門設立 社員 232名 (82年7月)



五十嵐副社長



末松部長



中根部長



西室部長



大熊副参事



経 理



部 品



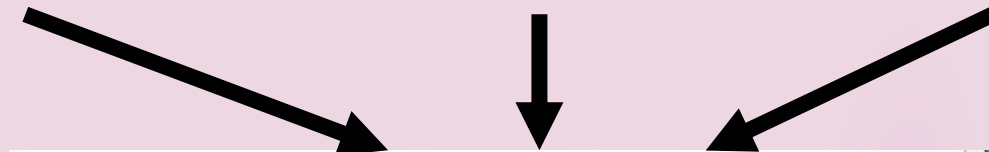
人事 電算



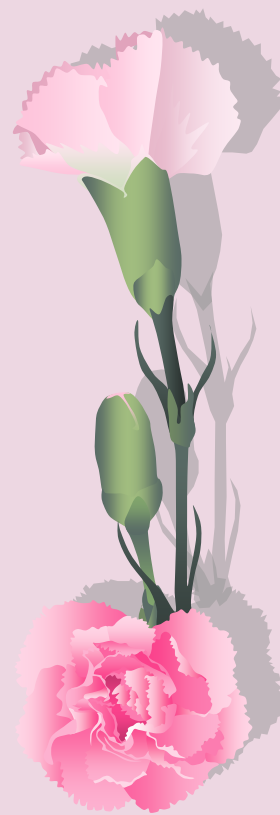
部 品

1989年4月

3 社 合 併



初代社長 榑原 一郎



平成元年3月28日

お得意様各位

株式会社 中部ナショナルサービス
株式会社 静岡ナショナルサービス
株式会社 北陸ナショナルサービス

中部地区サービス会社合併に伴う
サービス関連業務処理手続について

謹啓 貴社益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てを賜り有難く厚くお礼申し上げます。

さて、この度中部地区の総合サービス体制の強化確立を図るため、平成元年4月1日よりサービス会社3社が合併し、新生「株式会社 中部ナショナルサービス」として新発足いたしますことになりました。

つきましては新会社発足に伴うサービス関連業務の窓口並びに処理手続につきまして、下記の通り運用させていただきますのでご案内申し上げます。

当面何かとご不便、ご迷惑をお掛け致しますが何卒よろしくご支援、ご協力のほどお願い申し上げます。

敬具

○新会社の概要

現 行 会 社 名	新 会 社 名		住 所		電 話	F A X
	(株) 中部ナショナルサービス	本社 金山事務所	456	名古屋市熱田区金山町1-7-8 住友生命金山ビル9F	052(681)2171	052(682)0920
(株) 中部ナショナルサービス	(株) 中部ナショナルサービス	名古屋サービスセンター	467	名古屋市瑞穂区上山町2-18	052(832)9211	052(834)3737
(株) 静岡ナショナルサービス	(株) 中部ナショナルサービス	静岡サービスセンター	420	静岡市沓谷5-61-2	0542(62)8821	0542(63)0914
(株) 北陸ナショナルサービス	(株) 中部ナショナルサービス	北陸サービスセンター	921	金沢市横川6-22	0762(47)0133	0762(44)0581

○業務窓口及び資料送付先一覧表

別紙の通り

1989年本社社屋移転



名古屋市天白区原2丁目603番地

1989年10月 社名変更
社章変更

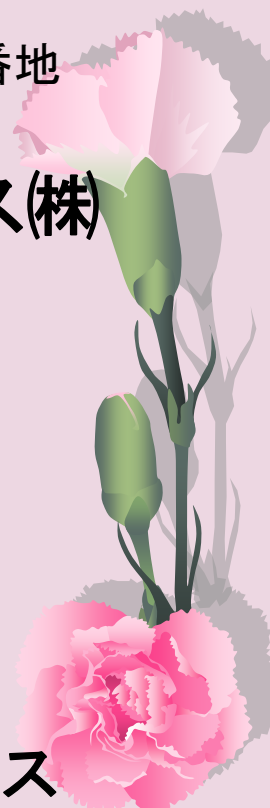
中部松下テクニカルサービス(株)



ナショナルサービス



松下テクニカルサービス



年	松下グループの出来こと	社会の出来こと	会社の出来こと
1989年	創業者 松下幸之助 が逝去 	昭和天皇 崩御 名古屋デザイン博開催 	中部・静岡・北陸 合併 本社社屋移転 社名 変更 社員総人員 825名 (1992年4月)
1990年	MCA社(ユニバーサル映画)資本参加 (2006年解消) 	即位の礼 	パーツセンター&テクニカルセンターを 岩倉市に設置 
1991年	松下環境憲章制定 	九州 普賢岳 火砕流 発生 東京ジュリアナ オープン 	松下電器 谷井社長来社 (東愛知SC 三重SC 石川SC) 

中部松下テクニカルサービス(株)

北陸サービス部



三岐サービス部

岐阜



三重



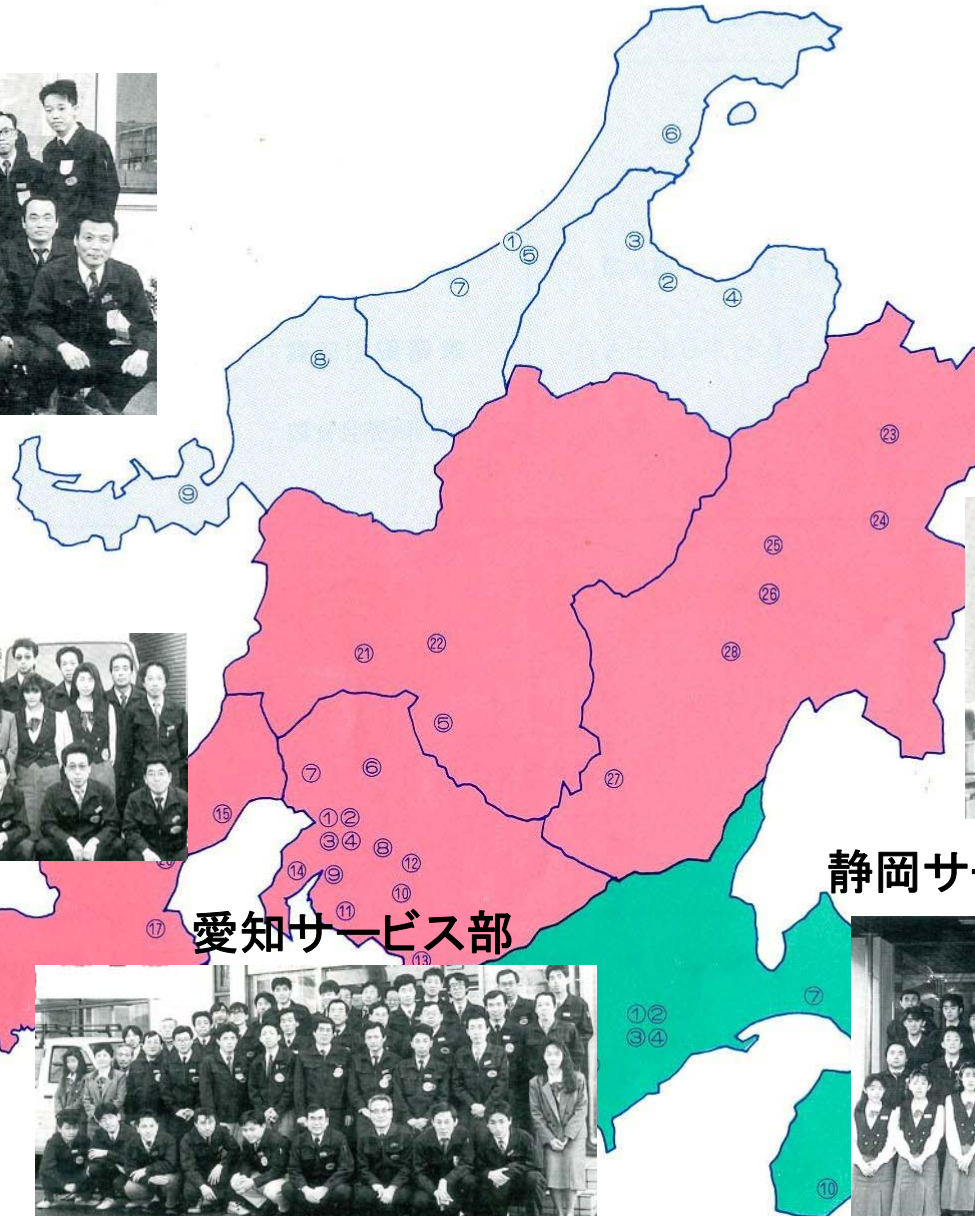
愛知サービス部



静岡サービス部



長野サービス部



組織体制表

本 社



経 理 部



人 事 部



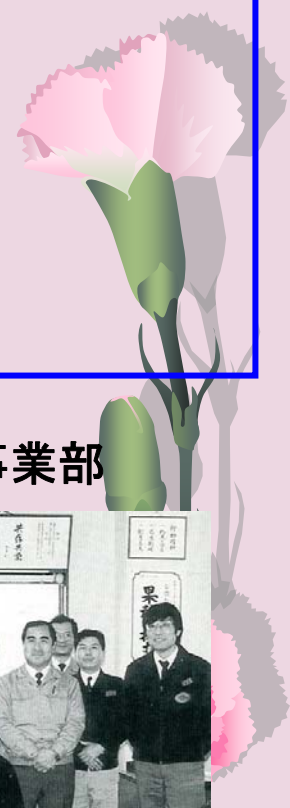
商 務 部



情 報



消 費 者



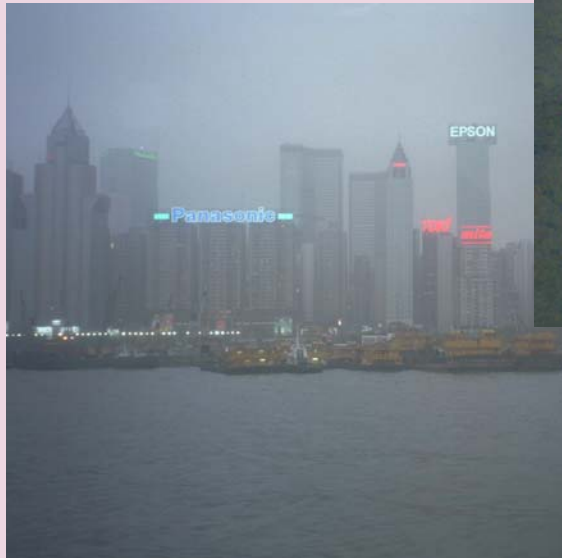
パーツセンター

HALSサービス

エンジニアリング事業部



初めての 海外研修会 全 社



1999年3月

1999年 本社 社屋移転 (自社ビル)



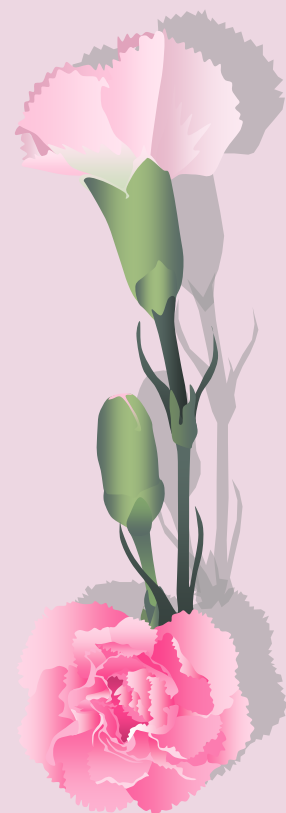
名古屋市瑞穂区塩入町8番10号



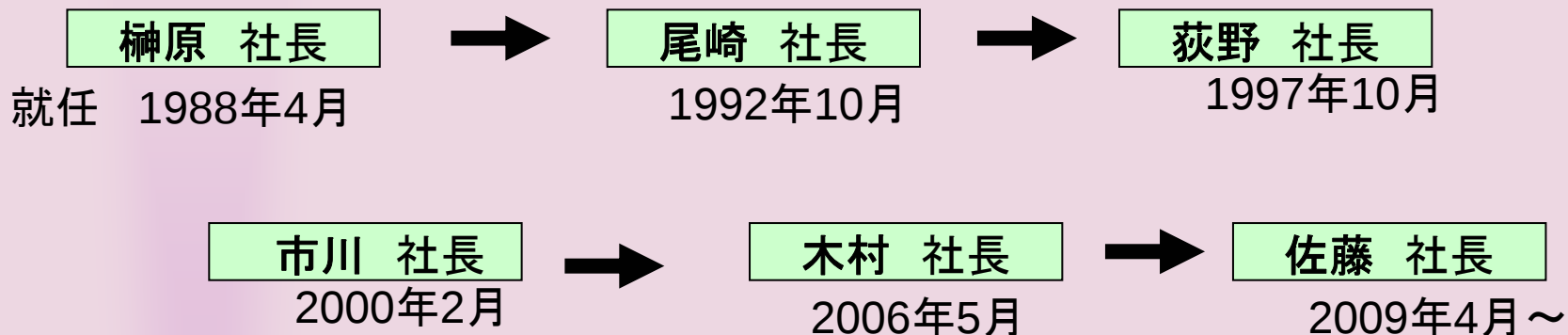
本 社 (天白区)
名古屋SC(南区)
設備SC (東区)
岩倉 事業所



統 合



※ 経営責任者 原事業所 以降



※ 愛・地球博 松下グループとしてサービス会社が参画

放送システム・防犯システム・交通システム 施工 保守を担当

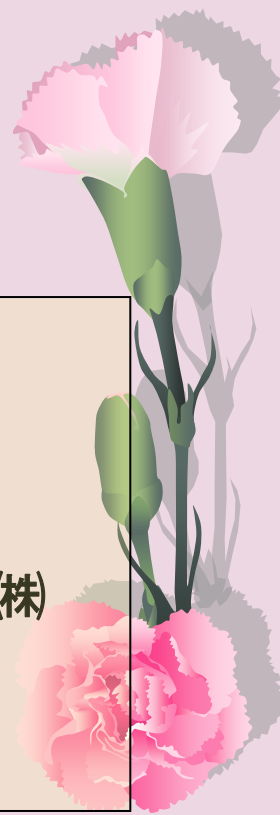
開催期間 2005年3月 ～ 2005年10月

※全国サービス会社 8社 合併 1社化

設立 2008年4月1日

社名 中部松下テクニカルサービス(株) ⇒ 松下テクニカルサービス(株)
中 部 社

年間販売高 497億円 総人員 4500名



中部松下テクニカルサービスの「愛・地球博」取り組み

総合技術力で放送(映像・音響)システムを構築するとともに、会期中のシステムをサポートします。

元請: NKD-JV
(NTT西日本・KDDI・電通)

情報通信システム事業

松下電器

- ・セキュリティS
- ・放送S
- ・映像表示盤S

MTS

放送システム
(会場内向けの音声放送システム)



構築 設計 施工 保守

映像表示盤システム
(会場内設置の50インチPDPへ映像を配信するシステム)



設計 施工 保守

総合交通情報システム事業

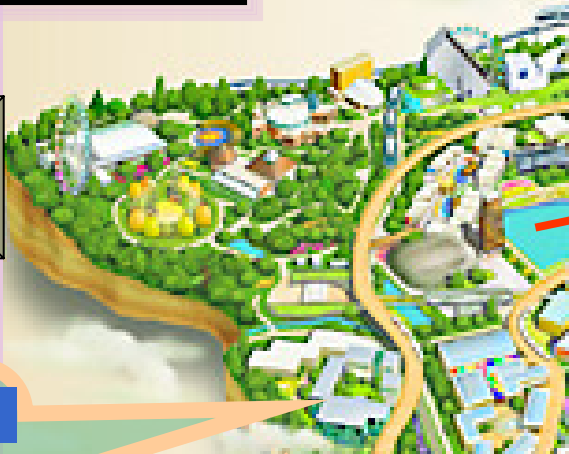
総合交通情報配信システム
(会場外設置の50インチPDPへ映像を配信するシステム)



施工 保守



長久手会場



元請: NKK-JV
(NEC・松下・小糸・KDDI)



電器・DoCoMo・朝日新聞グループ

「愛・地球広場」協賛事業

元請: PSSE
(大型映像・映像設備・音響設備)

大型映像装置システム
(3:8の840インチ×1面アストロビジョン)

映像系送出設備システム
(HDカメラ×5台・HDスイッチャー・HDサーバを用いたシステム)

MTS 施工 保守

音響系送出設備システム
(デジタルミキサー・ラインアレーSPを用いたシステム)

MTS 施工 保守

照明設備
(スタジアム照明)

EXPOドーム

大型映像装置システム
(9:16の250インチ×2面アストロビジョン)

映像系送出設備システム
(HDカメラ×2台・HDスイッチャーを用いたシステム)

施工 保守

2008年 10月1日 社名 変更

松下電器産業(株) から パナソニック(株)

National / **Panasonic** ブランドの統一

Panasonic
ideas for life

松下テクニカルサービス (株)



パナソニック テクニカル サービス(株)

社章 変更



Panasonic

(グループ統一)

2012年 三洋電機(株) 完全子会社化 →

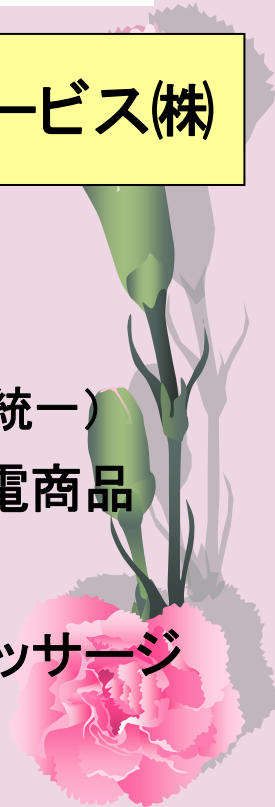
三洋電機 ブランドの家電商品
修理 を受諾

パナソニック電工(株)



家電商品(ドライヤー・マッサージ
機等)を修理受諾

(2012年パナソニック(株)と合併)



ご静聴ありがとうございます

パナソニックグループは今後とも
お客様のお役に立ちに努めます。

2010年11月 中部社にOBの親睦会を設立

パナテクOB会 中部

<http://www.panatecob.jp/>

